

平成30年度
第18回全日本ジュニアビームライフル射撃競技大会要項

1. 大会名 平成30年度第18回全日本 ジュニアビームライフル射撃競技大会
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 岐阜県ライフル射撃協会 ・ 岐阜市ライフル射撃協会
4. 後援 ぎふスポーツフェア2018実行委員会・岐阜県・岐阜県教育委員会・（公財）岐阜県体育協会
（公財）岐阜観光コンベンション協会・岐阜市・岐阜市教育委員会・岐阜市体育協会
岐阜県高等学校体育連盟
5. 期 日 平成30年4月28日（土）～4月29日（日）
6. 会 場 岐阜メモリアルセンター ‘で愛ドーム’ ・ 体育室
岐阜市長良福光大野 2675-28 Tel. 058-233-8822
7. 開 会 式 平成30年4月28日（土） 8:10 ～ 8:40
8. 表 彰 式 平成30年4月28日（土） 17:00 ～ 17:30
9. 閉 会 式 平成30年4月29日（日） 16:40 ～ 17:10

10. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間
4月28日（土）	BRS60JW	9:15 ～ 13:30
	ファイナル	14:10 ～ 15:10
	BP60JW	9:15 ～ 14:30
	ファイナル	15:20 ～ 16:20
	表彰式	17:00 ～ 17:30
4月29日（日）	BRS60JM	8:00 ～ 13:25
	ファイナル	15:00 ～ 16:00
	BP60JM	8:00 ～ 13:15
	ファイナル	13:55 ～ 14:55
	表彰式	16:40 ～ 17:10

11. 競技方法
 - ①高等学校対抗（団体）は各校男女別BRBS種目各3名でチームを編成する。
なお、連携校選手による混成は認めない。
 - ②高等学校団体戦順位の決定は、各校男女別チームの本戦競技得点の合計とする。
 - ③中学校対抗（団体）は各校男女別BRBS種目各2名でチームを編成する。
チーム編成は各校またはクラブチーム単位の混成メンバーによるチーム編成を認める。
 - ④中学校団体戦順位の決定は、各校男女別チームの本戦競技得点の合計とする。
 - ⑤個人戦男女とも本戦競技得点の上位8名でファイナル競技を行う。
 - ⑥BRBS種目の本戦・決勝（勝ち抜き戦）は小数点表示により競技を行う。
 - ⑦BP種目は本戦は整数表示、決勝（勝ち抜き戦）は小数点表示により競技を行う。
 - ⑧BP種目は個人戦のみを行う。従って表彰も個人表彰のみとなります。
 - ⑨BP種目は新型BP機器（興東電子社製）を使用します。
12. 競技規則 日本公式10mビームライフル射撃競技規則最新改正ルールを適用する。
※2月に社団法人 日本ライフル射撃協会で開催します、審判講習会の資料を確認願います。

13. 使用標的 (社) 日本ライフル射撃協会検定済みの標的並びに点数表示装置(新型BR機器採用)
(BP機器は興東電子社製 新型BP機器を採用)

14. 参加資格 ①平成30年4月2日現在で満12歳以上21才未満の者
②所属する学校又は各都道府県ライフル射撃協会の推薦を受けた者。
③各所属する県内外公式大会において、立射競技(AR・BR)1級以上の成績を記録したことがあり1級以上を受験する者。
または中学生など公式大会への参加記録がない者でも上記に同等とみなされる者。
④統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

15. 参加制限 ①参加人数は各校男女各1チームとする。なお、補欠選手は若干名の参加を認める。
なお、補欠選手については出場優先順位をつけること。
参加人数制限により、参加できない場合もある。
②BP種目については個人戦として各学校男女各1名の参加を認める。
③参加申込人数が競技予定人員を越えた場合、大会運営上調整することがある。
先着申し込み順を優先とする。
ただし、調整する場合は事前に各校へ連絡し調整する。なお、その場合には参加料は返却する。
④中学生の参加には原則として制限を設けない。
空き射座が生じた場合には小学生のオープン参加を認めるが表彰対象としない。

16. 表彰 ①高等学校団体 男女とも 1位～3位 賞状(団体1、個人3)メダル授与
1位校については持ち回りの優勝旗を授与
②中学校団体 男女とも 1位～3位 賞状(団体1、個人2)メダル授与
1位校については持ち回りの菊池陸杯を授与
③総合個人の部 男女とも 1位～3位 賞状、賞品授与
" 4位～8位 賞状授与
④中学生個人の部 男女とも 1位～3位 賞状、賞品授与
" 4位～8位 賞状授与
⑤団体男女とも6チームに満たない種目については1位のみ表彰
⑥団体男女の表彰にあつてはBR種目の各個人の合計得点とする。
合計得点と同点の場合は同順位とし、次順位を空ける。
⑦個人男女とも10名に満たない種目については3位まで表彰
※表彰者は表彰授与時届け出なく不在の場合は、表彰状・賞品は没収とし原則として本人宛に配送はしない。

17. 参加料

個人男女とも	1人	2,500円
高等学校団体男女とも	1チーム	6,000円
中学校団体男女とも	1チーム	3,000円

※参加料等の支払いは当日会場受付にて納入のこと。

18. 参加申込 ①各学校・協会で取り纏め30年3月24日必着、所定の参加申込書で下記へ送付して申し込むこと。
〒509-0122 岐阜県各務原市新鵜沼台3-167
「全日本ジュニアビームライフル射撃競技大会」 担当事務局 上野 茂男
TEL 090-3300-7381 FAX 058-370-4047
Eメールアドレス vvg07044@nifty.com
②参加申込書は岐阜県ライフル射撃協会のHPより申込書をダウンロードして下さい。
※申込書のダウンロードが出来ない場合はメールにてご連絡下さい。
③締め切り期日までに参加申し込みをすること。プログラム作成の都合上締め切り後の変更は認めない。

④銃や用具の共用などで射座割順などに要望のあるものは、その旨を参加申込書に記入すること。

19. 宿泊・昼食 各自手配、各自負担とする。
①昼食(800円) 希望者は参加申込書に記入すること。
②宿泊施設 各自手配、各自負担とする。
20. 銃 器 銃器は各自持参のこと。なお、日ラ会員証・射手手帳および競技用具を忘れずに持参のこと。
21. 公式練習 前日練習(BRS・BP女子) 平成30年4月27日(金) 17:00 ~ 19:00
前日練習(BRS・BP男子) 平成30年4月28日(土) 18:00 ~ 20:00
大会会場にて順次受付後公式練習開始
22. 大会責任者 大会委員長 大野泰正
競技委員長 鷺見勝彦
総務 上野茂男 ・ 西田光男 ・ 栗本浩一 ・ 太田宗吉
23. 代表者会議 ①役員の集合時間 平成30年4月28日(土) 7:00
②参加各校は代表者を決め、4月28日(土)7:40から行う代表者会議に出席すること。
③代表者会議の会場は岐阜メモリアルセンター『で愛ドーム』(2F観客席を使用予定)
④大会プログラムは代表者会議の会場にて参加受付時に配布予定。
⑤競技役員の服装は紺色のブレザーおよび灰色のズボンまたはスカート・上靴を着用すること。
24. その他 ①加盟各団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底を図ること。
②各自ゼッケン(B5版またはA4版、学校名、氏名を記入)を用意のこと。
③バッテリーについては各校(各自)で手配したバッテリーを使用する。
④参加者は必ず健康保険証を持参すること。
⑤体育館用上靴を持参すること。
⑥競技会を円滑に進行するため2射群以降については前射群終了次第、次射群を実施する。
⑦競技前検査は4月28日(土)は8:00から29日(日)は8:00から第2トレーニング室にて行います。
競技前検査はGTR国内適用規定 6.7.7 にて実施します。
競技前検査対象項目以外の用具検査はジュリー立会いにより任意で検査をしても良い。
⑧競技後検査は8位以内に残った選手全員+各射群の若干名に対して実施します。
不合格の場合は失格となりますのでご注意ください。
⑨用具検査は新ルールを適用しますので、特にジャケット(堅さ・厚さ・袖の長さ等)ズボン(尻パット)射撃シューズの靴底の柔軟性について選手の自己責任にて適合するようにして下さい。
中学生は用具検査で不適格と認められた選手に対し注意勧告をして、ファイナルには出場させない。
⑩決勝(勝ち抜き戦)で同点者が出た場合にはシュートオフで順位を決定する。
1位、2位が決まるまで2end方式で最下位者を排除して順位を決定します。
⑪競技役員の指示に従い危害予防および競技運営にご協力下さい。
⑫参加選手は財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険に加入することが望ましい。
⑬競技大会の結果については大会終了後、岐阜県ライフル射撃協会のホームページに掲載。
⑭競技大会の射座割については競技大会開催2週間前日に岐阜県ライフル射撃協会のホームページに掲載。

